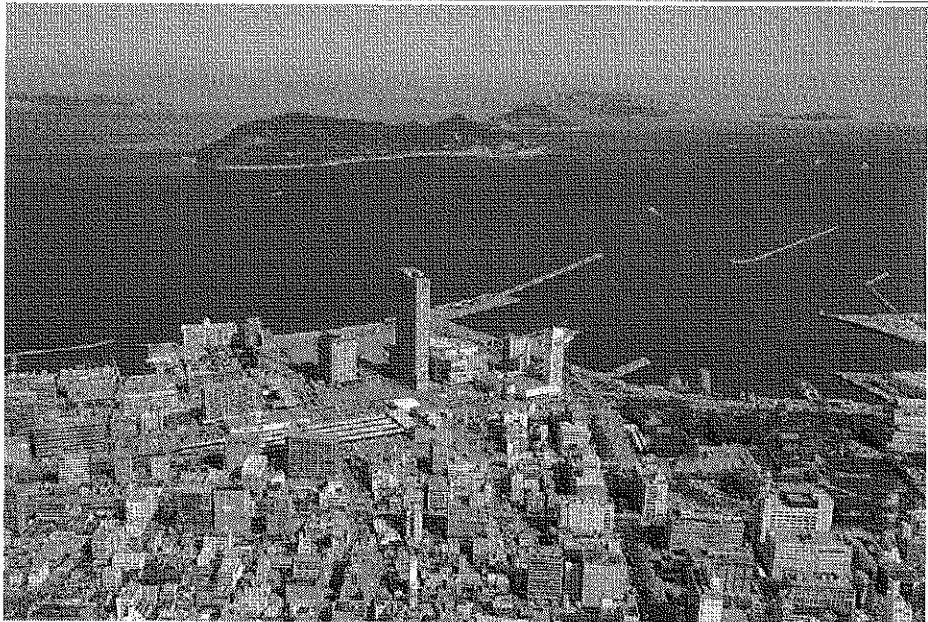


平成24年度第2回
瀬戸・高松広域定住自立圏
共生ビジョン懇談会
資料

平成24年7月31日(火)
高松市役所
13階大会議室



瀬戸・高松広域定住自立圏の取組について



1

はじめに～高松市について

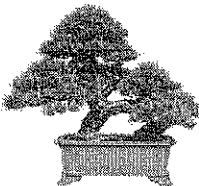
①人口: 418,528人

②世帯数: 176,199世帯

(平成24年4月1日現在)

③面積: 375.14km²

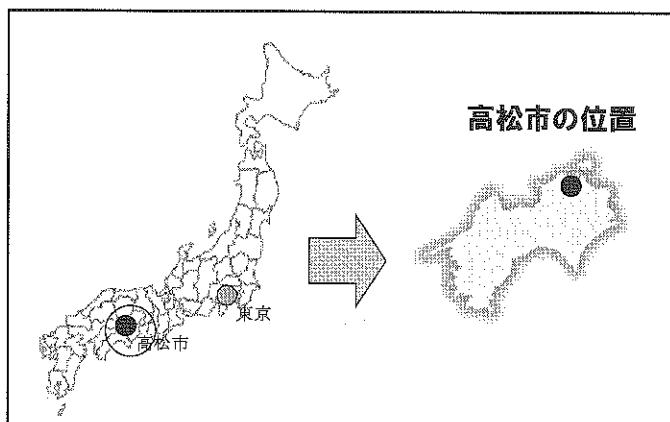
④高松の特産品(伝統的工芸品)



盆栽
黒松 (市木)



漆器
茄醤 (きんま)



【高松市】

四国の北東部、香川県のほぼ中央に位置した、人口約42万人の県庁所在地。

これまで、人々の暮らしや経済・文化など様々な面において、美しい瀬戸内海との深いかかわりの中で、四国の中枢管理都市として発展を続けてきた、海に開かれた美観都市である。

2

主要プロジェクト

I 面民主体のまちづくり



- ・自治基本条例
- ・自治と協働の基本指針

II コンパクトで美しいまちづくり



- ・中心市街地の活性化
- ・多核連携型コンパクト・エコシティの推進

III 広域的なまちづくり



「瀬戸・高松広域定住自立圏形成協定」に基づく連携

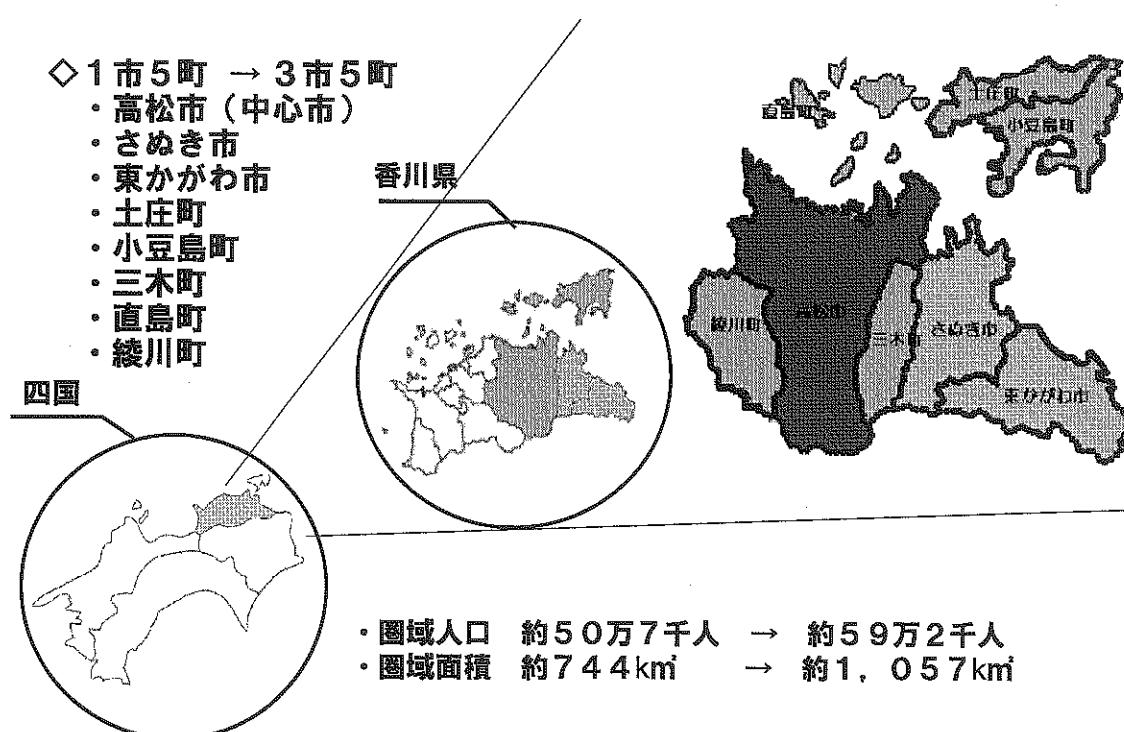
3

瀬戸・高松広域定住自立圏形成の経過等

平成20年10月28日	国の先行実施団体に選定
21年 3月 4日	中心市宣言（高松市）
4月17日	21年度第1回瀬戸・高松広域定住自立圏推進委員会
10月19日	21年度第2回瀬戸・高松広域定住自立圏推進委員会
12月9～18日	定住自立圏の形成に関する協定の締結について各市町の議会でそれぞれ議決（23施策・36事業）
22年 1月14日	瀬戸・高松広域定住自立圏の形成に関する協定合同調印式
1～3月	21年度第1～3回瀬戸・高松広域定住自立圏共生ビジョン懇談会
3月29日	21年度第3回瀬戸・高松広域定住自立圏推進委員会
3月30日	瀬戸・高松広域定住自立圏共生ビジョン策定
23年 1月14日	瀬戸・高松広域定住自立圏の形成に関する協定を締結（追加・拡充）
3月28日	瀬戸・高松広域定住自立圏共生ビジョン（23年度新規・拡充事業）策定
24年 4月13日	瀬戸・高松広域定住自立圏の形成に関する協定合同調印式（さぬき市・東かがわ市と協定締結、5町と変更協定締結）
5月11日	瀬戸・高松広域定住自立圏共生ビジョン（24年度変更）変更

4

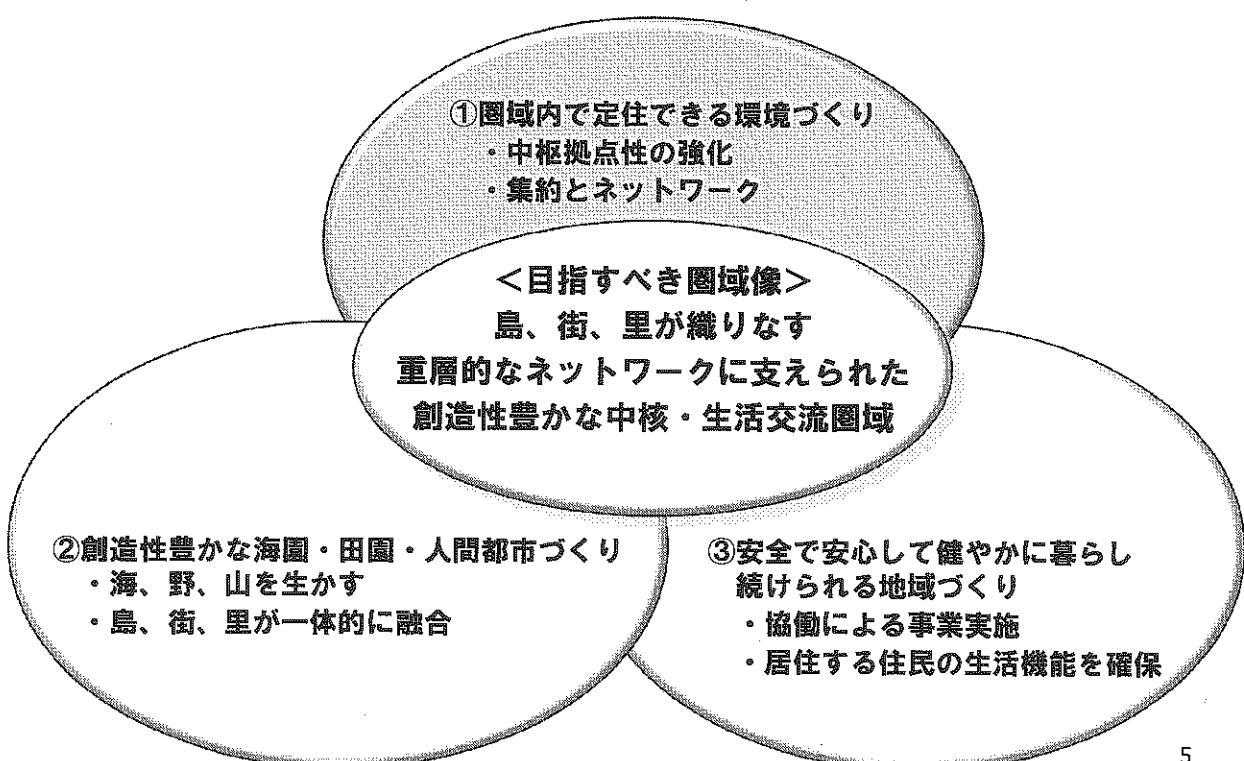
瀬戸・高松広域定住自立圏の構成市町



4

5

瀬戸・高松広域定住自立圏の将来像



5

瀬戸・高松広域定住自立圏の 具体的取組

6

連携施策の概要

1 生活機能の強化

- 医療
(医療を安定的に提供できる体制の確保)
(救急医療体制の確保)
- 福祉
(子育て支援および高齢者保護の充実)
(広域的な審査会の実施)
- 教育
(中学校総合体育大会等の連携)
- 産業振興
(観光の振興)
(中心市街地におけるにぎわいの創出)
- その他
(消防・防災体制の強化)
(一般廃棄物処理体制の確保)
(不法投棄の防止)

3 地域マネジメント能力の強化

- 地域内市町の職員等の交流
(職員の交流、人材育成等)
- その他
(大学等との連携)
(市民活動団体との協働)

2 結びつきやネットワークの強化

- 地域公共交通
(公共交通機関の利用促進)
(海上交通の確保・充実)
- ICTインフラ整備
(ブロードバンド利用環境の向上等)
- 地産地消の促進
(中心市街地における直売所の整備および活用)
- 地域内外の住民との交流・移住促進
(自然体験等を通じた住民の交流の促進)
- 文化芸術の振興
(文化的資産の活用)
(文化芸術鑑賞等の機会の提供)
(瀬戸内国際芸術祭開連事業の実施)
- その他
(図書館サービスの提供)
(地域情報の発信および共有化)
(高松市屋島陸上競技場の活用)
(環境への配慮)
(地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供)

8

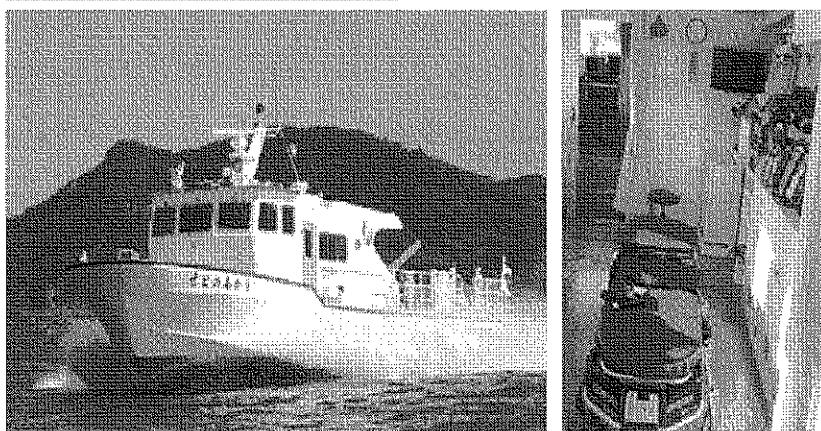
救急艇の活用

●連携市町 1市3町

【事業概要】

高松市が整備した
救急艇「せとのあかり」
を活用して海上搬送
ネットワークを構築し、
島しょ部の救急患者等
の搬送を行う。

救急艇「せとのあかり」



【成果】

団域の島しょ部に
おける救急搬送体制を
強化する。

◇概要

全長18.8メートル、幅4メートル、重量19トン、
定員18人、最高速度は時速60キロ。人工呼吸器や吸引器
など、救急車と同じ機器を備え、搬送中も船内で救命措置が
できる。

9

ファミリー・サポート・センター事業

●連携市町 2市2町

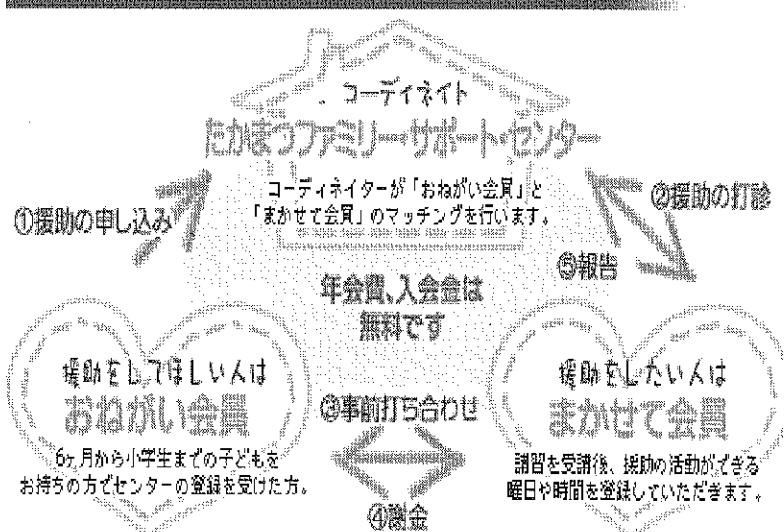
たかまつファミリー・サポート・センターのイメージ図

【事業概要】

会員同士が地域に
おいて、育児について
相互援助活動を行う。
さぬき市が実施し
ている講座・援助活動
を相互利用する。

【成果】

仕事と育児の両立
できる環境を整備する
とともに、地域の
子育て支援を行い、
労働者の福祉の増進
と育児の福祉の向上
を図る。



◇ 登録状況について
(H24年3月31日現在)
1,982人

◇ 利用実績について
(H23年度)
6,231件

10

イベント交流の促進

●連携市町 3市5町

【事業概要】

中心市および周辺市町の祭りや各種イベントなどにおいて、周知宣伝活動を行うとともに、相互交流に取り組む。

【成果】

祭り・イベントなどの交流により、交流人口が増加し、圏域が活性化するとともに、連携して周知宣伝活動を行い、より広く情報が発信される。

さぬき高松まつり



市町名	祭り・各種イベント等の例
高松市	さぬき高松まつり、たかまつ食と文化のフェスタ
さぬき市	みろく納涼夏まつり、かぐや姫カーニバル
東かがわ市	あいらぶ東かがわ大物産展、人形劇カーニバル
土庄町	小豆島まつり
小豆島町	小豆島まつり
三木町	獅子舞フェスタ
直島町	直島の火まつり
綾川町	サマーフェスティバル

10

11

中心市街地活性化基本計画に基づく取組

●連携市町 3市5町

高松市・垂水町商店街C街区市街地再開発事業

【事業概要】

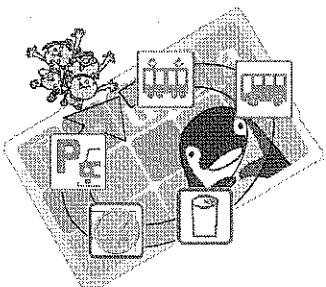
中心市街地の、にぎわい・回遊性の促進を図るため、市街地の整備改善事業、商業活性化事業などを実施し、業務機能や商業機能を主とした都市機能の強化を図る。

人々が訪れたくなる魅力的な店舗や都市型住宅を備え、快適な回遊空間を創出する市街地再開発事業



ICカードの活用による商業等活性化事業

公共交通機関のICカードで店舗の決済が可能になるなど、公共交通利用者の買い物をしやすくする事業



【成果】

中心市街地のにぎわいを創出する。

12

公共交通機関の利用促進

●連携市町 3市2町

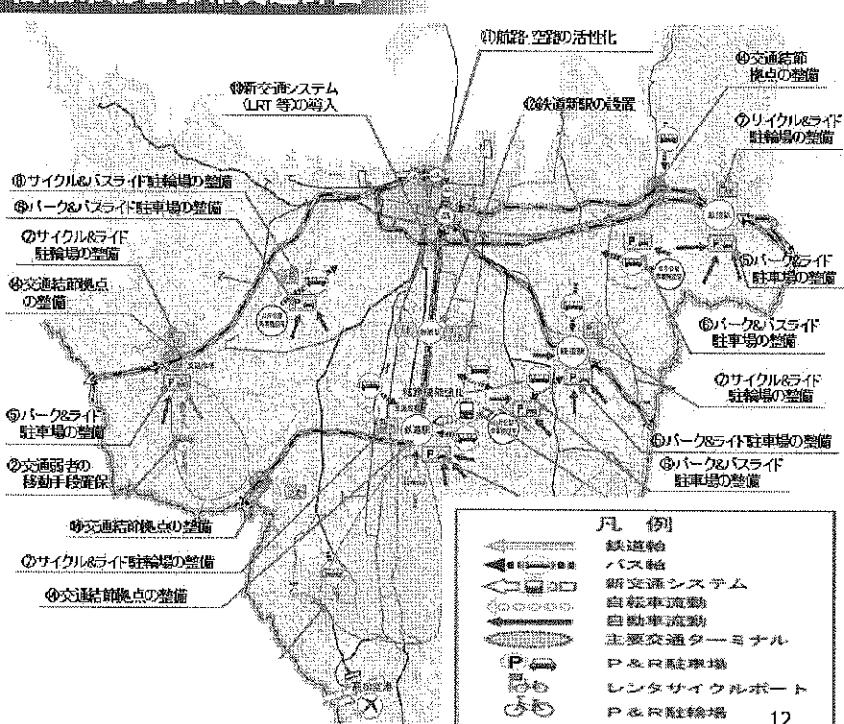
【事業概要】

マイカーから公共交通機関への利用の転換を誘導するパークアンドライドの推進を始め、利用者の利便性向上に取り組む。

【成果】

公共交通の利用促進と交通混雑緩和に寄与する。

高松市総合都市交通計画



13

文化的資産の活用

●連携市町 3市2町

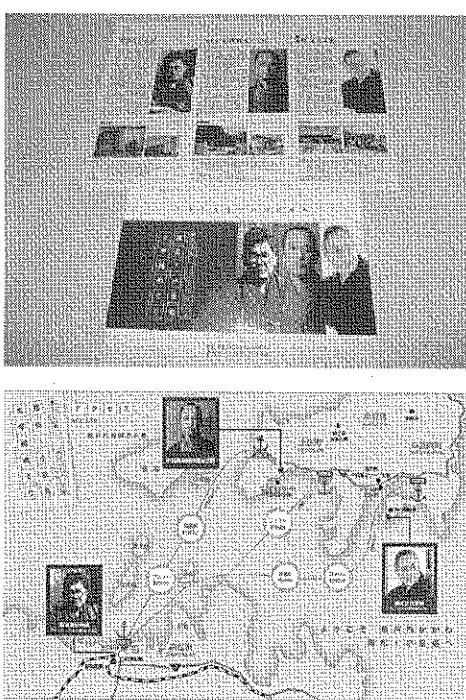
【事業概要】

高松市菊池寛記念館、小豆島尾崎放哉記念館(尾崎放哉資料館)、壱井栄文学館の連携、活用に取り組む。

高松市、さぬき市、東かがわ市の圏域内の四国八十八箇所霊場および遍路道について、情報発信する。

【成果】

圏域の文化的資産を充実させ、知名度を向上させる。



圏域内の文学系3館を紹介した、「瀬戸の都 オリーブの島 高松・小豆島文学館めぐり」と題した文学館交流PR誌を作成した。

郷土が生んだ偉大な文化人で、現在の文壇の隆盛の基礎を築いた「菊池寛」。

種田山頭火らとならび自由律俳句の著名な俳人である「尾崎放哉」。

映画化された不朽の名作、「二十四の瞳」で有名な作家の「壱井栄」。

この3人の紹介により、知名度の向上を図り、圏域の連携、交流が深まるよう、相互PRに努める。

圏域内の四国八十八箇所霊場および遍路道について、文化財情報提供をする。

14

文化芸術鑑賞等の機会の提供

●連携市町 3市5町

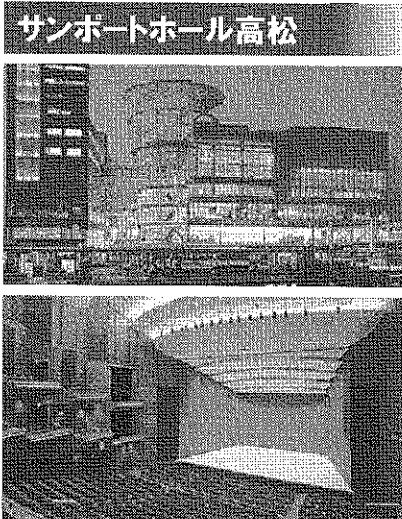
【事業概要】

中心市と周辺市町が共同して文化芸術事業を主催し、圏域内の児童・生徒等を招待する。

高松市美術館において、美術館学習をする。

【成果】

圏域内の住民に優良な文化芸術鑑賞等の機会を提供する。



撮影:阿部卓仁(写真はこれまでの公演より)

サンポートホール高松は、平成16年5月に開館し、市民文化の新たな創造拠点として、多様な文化・コンベンション機能を備え、広く県民・市民に親しまれる施設となっている。

大ホールは、演劇・音楽などの舞台芸術はもちろん、会議・集会にも対応できる高性能・高品質の多機能型ホール。

客席は最大1,500席。

平成22年度“こころの劇場”劇団四季ミュージカル「エルコスの祈り」の小学生招待公演では、本市と定住自立圏を構成する周辺5町の小学6年生、約4,300名を無料で招待した。

14

15

瀬戸内国際芸術祭関連事業

●連携市町 1市3町

【事業概要】

瀬戸内国際芸術祭関連事業を実施する。

【成果】

芸術祭の開催効果を高め、持続させる。

芸術祭開催期間中に、芸術祭の趣旨にかなう文化芸術事業を実施した。



15

16

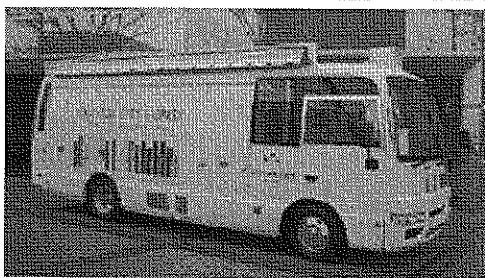
移動図書館の開設

●連携市町 1市1町

【事業概要】

高松市が直島町へ市所有の移動図書館車を派遣し、図書の貸出・返却、リクエスト対応などの図書館サービスを提供する。

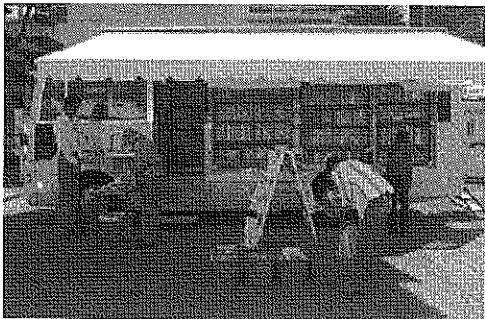
移動図書館車（ララ号）



ララ号には、絵本を始め、料理本・旅行本・小説など、約3,000冊が搭載されている。

【成果】

図書館のない直島町で、図書館サービスを提供する。



直島町の西部公民館と東部公民館に、毎月1回巡回している。一度に15冊まで借りられ、貸出期間は翌月の移動図書館巡回日までの約1ヶ月間。

16

17

地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供

●連携市町 3市5町

【事業概要】

圏域内の児童・生徒等に地域密着型トップスポーツチームの試合観戦の機会等を提供する。

【成果】

圏域内の児童・生徒等に地域密着型トップスポーツチームに触れ、スポーツに親しむ機会を提供する。



カマタマーレ讃岐

地域密着型トップスポーツチームの試合の観戦イベントを企画・実施し、圏域内の児童・生徒等を招待した。

招待回数 19回

観客数 2,415人

17

18

合同研修等の実施

●連携市町 3市5町

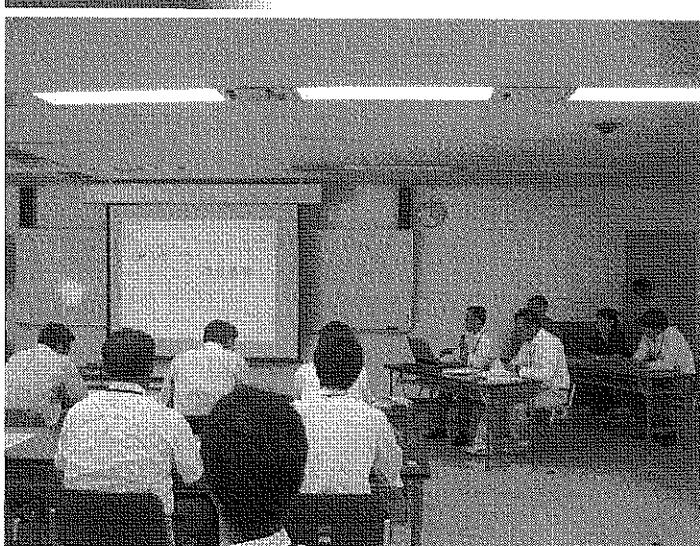
【事業概要】

圏域外から専門講師等を招へいするなどして合同研修等を行う。

【成果】

各市町職員の資質向上および圏域マネジメント能力を強化する。

合同研修等



民間企業から迎えた講師の講話や、グループ演習等を通じ、職員の資質向上や交流に努めた。

18

19

これからのまちづくり

瀬戸・高松広域定住自立圏の推進

住民自治の強化

水平補完

都市内分権

集約と
ネットワーク

地域コミュニティの充実

基礎自治体優先の原則を踏まえた真の地域主権の実現

19

定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取組

定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取組

【取組事業一覧】

●は既に連携している町、○は平成24年度から新たに連携する市町を示します。

視点	政策分野	施 策	区分	施策に係る取組（事業）	連携する周辺市町						該当ページ		
					さぬき	鹿かがね	土庄	小豆島	三木	直島			
生活機能の強化	a 医療	1 医療を安定的に提供できる体制の確保	継続	(1)遠隔医療ネットワークを使った連携			●	●	●	●	●	11	
			継続	(2)医療機関の整備推進等			●	●	●	●	●	12	
			継続	(3)医療職員の交流等	○		●	●		●	●	13	
	b 福祉	2 救急医療体制の確保	継続	(1)救急医療体制の整備					●	●	●	14	
			継続	(2)救急艇の活用			●	●		●		15	
	c 教育	3 子育て支援および高齢者保護の充実	継続	(1)ファミリー・サポート・センター事業	○				●		●	17	
			継続	(2)高齢者セーフティネットワーク事業	○				●		●	18	
			新規	(3)地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）広域利用事業						○		19	
	d 産業振興	4 広域的な審査会の実施	継続	(1)介護認定審査会業務の連携					●	●	●	20	
			継続	(2)障害程度区分等審査会業務の連携					●	●	●	21	
	e その他	5 中学校総合体育大会等の連携	継続	中学校総合体育大会等の連携					●	●		22	
結びつきやネットワークの強化	d 産業振興	6 観光の振興	継続	(1)観光プロモーション事業	○	○	●	●	●	●	●	24	
			継続	(2)新たな観光プランの企画、販売等	○		●	●	●	●	●	25	
			継続	(3)国内外観光客向け情報発信事業	○	○	●	●	●	●	●	26	
			継続	(4)イベント交流の促進	○	○	●	○	●	○	●	27	
	e その他	7 中心市街地におけるにぎわいの創出	継続	高松市中心市街地活性化基本計画に基づく取組	○	○	●	●	●	●	●	28	
			継続	(1)災害時の応援体制等	○	○	●	●	●	●	●	31	
			継続	(2)香川県消防相互応援協定	○	○	●	●	●	●	●	32	
			継続	(3)高松空港およびその周辺における消防隊活動に関する協定					●		●	32	
	f 地域公共交通	8 消防・防災体制の強化	継続	(4)消防業務の事務委託					●		●	33	
			継続	(1)一般廃棄物の処理業務							●	34	
			継続	(2)し尿処理業務					●		●	35	
			継続	(3)し尿貯留槽管理業務						●		35	
			継続	(4)一般廃棄物の埋立処分業務						●		36	
			継続	不法投棄の防止	○	○	●	●	●	●	●	37	
地域マネジメント能力の強化	f 地域公共交通	1 1 公共交通機関の利用促進	継続	公共交通機関の利用促進	○	○				●		※1 39	
	g ICTインフラ整備	1 2 海上交通の確保・充実	継続	海上交通の確保・充実			●	●		●		40	
		1 3 ブロードバンドの利用環境の向上等	継続	ブロードバンドの利用環境の向上等	○	○	●	●	●	●	●	41	
	h 地産地消の促進	1 4 中心市街地における直売所の整備および活用	継続	(1)中心市街地における直売所の整備および活用	○	○	●	●	●	●	●	42	
			継続	(2)特産品の周知宣伝等	○	○	●	●	●	●	●	43	
	i 地域内外の住民との交流・移住促進	1 5 自然体験等を通じた住民の交流の促進	継続	自然体験等を通じた住民の交流の促進	○	○	●	●	●	●	●	44	
		1 6 文化的資産の活用	継続	文化的資産の活用	○※2	○※2	●	●				46	
	j 文化芸術の振興	1 7 文化芸術鑑賞等の機会の提供	継続	文化芸術鑑賞等の機会の提供	○	○	●	●	●	●	●	48	
		1 8 濱戸内国際芸術祭開催事業の実施	継続	瀬戸内国際芸術祭開催事業の実施			●	●		●		50	
	k その他	1 9 図書館サービスの提供	継続	移動図書館の開設						●		52	
		2 0 地域情報の発信および共有化	継続	地域情報の発信および共有化	○	○	●	●	●	●	●	53	
		2 1 高松市屋島陸上競技場の活用	継続	高松市屋島陸上競技場の活用	○	○	●	●	●	●	●	54	
		2 2 環境への配慮	継続	(1)環境学習の推進	○	○	●	●	●	●	●	55	
			継続	(2)環境負荷の少ない自動車の普及促進	○	○	●	●	●	●	●	56	
		2 3 地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供	継続	地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供	○	○	●	●	●	●	●	57	
地域マネジメント能力の強化	l 関域内市町の職員等の交流	2 4 職員の交流、人材育成等	継続	合同研修等の実施	○	○	●	●	●	●	●	58	
	m その他	2 5 大学等との連携	継続	取組事項等の研究交流	○	○	●	●	●	●	●	59	
		2 6 市民活動団体等との協働	新規	協働企画提案事業	○	○	●	●	●	●	●	60	
					事業数 計43	各市町別事業数計	26	22	28	28	33	36	
					上記43のうち新規2	各市町別新規	1	1	1	1	2	1	
					上記43のうち継続41	各市町別継続	25	21	27	27	32	31	

※1 従来の取組に加え、「町営バスの高松市域内鉄道駅への結節の検討」を新たに実施する。

※2 従来の取組に加え、「四国八十八箇所を通じた連携」を新たに実施する。

瀬戸・高松広域定住自立圏共生ビジョン懇談会委員

平成24年4月1日現在

分野	氏名	役職等
学識経験者	◎ 井原 健雄	香川大学名誉教授
	○ 嘉門 雅史	香川高等専門学校校長、京都大学名誉教授
	板倉 宏昭	香川大学大学院地域マネジメント研究科長
	佃 昌道	高松大学学長
	時岡 晴美	香川大学教育学部教授
医療	曾我部 輝久	高松市医師会会长
福祉	平尾 満知子	特定非営利活動法人香川県ボランティア協会理事
教育	好井 明子	高松市P.T.A連絡協議会相談役
産業振興	吉田 洋子	高松商工会議所女性会副会長
地域交通	宮本 美枝子	“ぐるっと高松”公共交通を考える会代表
文化	佐伯 勉	公益財団法人高松市文化芸術財団理事長
移住・交流	三井 文博	特定非営利活動法人アーキペラゴ理事長
公募	岩瀬 雅宏	
	熊 紀三夫	
	八東 典子	

◎ 会長、○副会長

(敬称略・区分内五十音順)